

Web Fairy



Paradise

改訂：2015/7/28

第85号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第73回 WFP フェアリー作品展(再掲)
- ・ 第73回 WFP フェアリー作品展特別出題(再掲)
- ・ 第74回 WFP フェアリー作品展
- ・ 第91回推理将棋出題
- ・ 第92回推理将棋出題(改訂時)
- ・ Fairy of the Forest #44

結果発表

- ・ フェアリー版くるくる作品展2
- ・ 第90回推理将棋出題

読み物

- ・ アインシュタイン駒の紹介(変寝夢)



2015/7

はじめに



プランター

我が家のある新居浜市の駅前地区は、数年前より再開発が進み、区画整理され近代的な町並みに変貌しつつあります。その目玉となる駅前文化施設(通称:あかがねミュージアム)が今月 18 日にオープンし、この連休はオープニングセレモニー等でかなりの賑わいを見せております。それに合わせてなのか、数日前、突然我が家の前の歩道にプランターが出現しました。何事・・・と調べておりましたら、隣の自治会長さんが来られて、

「すいませんが、市の意向で駅前メインロードにプランターを設置することになりました。つきましてはその設置されているプランターの前のお宅の方に管理の方をお願いしたいのです。管理と言っても1日1回水遣いをお願いするということだけですのでよろしくをお願いします。」

まだプランターを見ていない段階での話ですので、「いいですよ～それ位協力しますよ」と安請け合いました。で表に出てみると・・・(写真参照)

数えてみると 48 個。いつまですればいいのかと尋ねてみると「愛媛国体までお願いします。」愛媛国体は平成 29 年 10 月開催ですので、ざっと2年以上・・・

これはちょっとお願いする量ではないですよねえ～。

19 日は詰将棋全国大会が開催されています。私はバドの試合が1週間ずれてチャンスでしたが、仕事が入り欠席。皆さんの楽しそうな声が聞こえてきそうで羨ましい限りです。

は

【募集】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも 4 コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト 10、自己紹介、何でも OK です。

感想

第 85 号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん : takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々の HP アドレス

*ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

第73回WFP作品展(再掲) 及び 第74回WFP作品展 担当：神無七郎

少し前に興味深い文章を読みました。ある日本人ピアニストの「第5回オルレアン国際20世紀ピアノ音楽コンクールに参加して」という記事です (<http://www.makotoueno.jp/writings/writings002.html>)。面白いのは賞の授与方法で、この記事では以下のように記されています。

また、このコンクールでは、1、2、3位と言うような順位を設けておらず、最終審査に残る3人それぞれに複数の賞を与えている。これは、芸術に於ては本来当然の在り方である。

コンクールなのになぜ順位を付けないか。理由が以下のように述べられています。

例えば皆が殆ど同じ曲を演奏することによって生じる、非芸術的な、無意味な競争心をあおり立てるといったようなことがはるかに少なく、自分自身の興味、個性にふさわしい曲目を選択し、演奏することが出来る。

音楽はスポーツではなく芸術なので、順位付けに大した意味はありません。もちろん、大音楽家の名前を冠した「順位のある」賞からも優秀な演奏家は輩出されますが、優勝者がその後常に成功するとは限りません。例えば、20世紀最高のピアニストの一人であるマウリツィオ・ポリーニはショパンコンクールで優勝した後（前ではない！）に、10年近く表立った活動を控え、その間自己の音楽性を高める研鑽を行いました。その修業期間がなければ、華々しくデビューしたものの、その後時間と共に忘れられていった、他の受賞者と同じ道を彼も辿ったかもしれません。コンクールはあくまできっかけを与えるもの。ゴールではなく出発点なのです。

7月は「看寿賞」が発表され、受賞の妥当性や賞の選定方法について、いろいろな意見が交わされます。でも、賞を競技のように捉え、結果を絶対視する人々や、自分の推す作品が入っていないことを批判する人々に、私は共感を持つことはできません。賞を逃した作品が無価値になるわけではありませんし、「正しい」賞の選定方法があるとも思いません。本当に見直すべきは「賞」そのものではなく、「賞」に接する我々

の態度の方でしょう。賞を選ぶ過程では様々な作品が候補に挙がり、対象年度に発表された興味深い作品を振り返ることができます。ここから自分が面白いと思う作品を自分で選び出し、鑑賞や創作などに役立てる方が、賞のあり方について延々と議論するより、はるかに有意義なことだと私は思います。

さて、今回のWFP作品展は第73回分の再掲載と、第74回分の新規出題です。

第73回は特別出題も継続中ですが、本稿執筆時点で「永劫回帰」本体への解答は送られてきていません。「ミニチュア版」についてもまだ解答は一通です。通常出題分と合わせ、多くの解答が寄せられることを期待します。

一方、第74回は問題数が13題。こちらも問題数が多いので、時間を有効に使って解図を行ってください。

〔第73回作品展各題への補足説明〕(再掲)

第73回の出題は全10題。内訳は上谷氏3題、変寝夢氏6題、会場氏1題です。これとは別に詰ガエル氏の作品を特別出題していますので、こちらもお忘れなく。今回は6月号の新規出題がお休みになる関係で、解答締切が一ヶ月長くなります。この期間を有効に利用してご解答ください。

※73-2は元のルールでは長手数之余詰があることが判明したため、「最善」の指定を追加しています。また73-9は手数が誤っていました。不詰で悩まれた方々にお詫びして訂正致します。

73-1～73-3は「協力」ではない「禁欲」「強欲」の作品です。「禁欲」や「強欲」の協力系ルールへの適用はかなり開拓が進みましたが、攻防系ルールへの適用はまだまだなので、これらの作品が良いサンプルとなると思います。73-1と73-3は「最善」を付けていないので、通常の詰将棋の慣習が適用されます。つまり、基本的に長手数之余詰があつたら不完全です。ただし、最終手余詰は不問とします。73-2は「最善」を付加しているので、攻方最短のみが正解です。

73-4は鬘(Lion)と中立駒の角という2枚のフェアリー駒が使われています。自玉は詰みにくい位置にいますが、合駒と中立駒をうまく活用して詰型を作ってください。受方の持駒は標準の残り全部。つまり「飛2角2金4銀4桂4香4歩18」がまるまる合駒として使えます。他の問題でも同様ですが、特に指定のない場合、

初形に登場していないフェアリー駒が途中で登場することはありません。

73-5 は詰パラでは「鏡」と呼称される天竺ルールの登場です。果たして天竺と鬘 (Lion) の組合せからどんな手順が飛び出すのでしょうか。

73-6 は中国象棋の包 (Pao) を使った協力白玉詰。「打歩」の条件が付いているので、通常なら白玉の詰型は極端に限られるのですが、包を活用した明快な手順があります。(逆に明快な手順が出てこなかったら、きっと紛れに嵌っているはずです。)

73-7 は最善詰。受方は攻方に協力しないので、変化手順をよく確認してください。無仕掛け図ですが、持駒のナイト (騎) が強力なので、意外と易しいと思います。また、「22 零」の配置が気になると思いますが、これは利きのない駒、フェアリーチェスで言えば Dummy に相当します。フェアリーチェスの Zero (パスできる駒) と紛らわしいですが、「石」は不透過・不可侵領域を表す記号として使っているので、今回の「零」の表記にしました。いつかはこれらの記号の整理を行いたいですが、当面は都度、記号の意味を付記する方式で行きたいと思います。

73-8 はクィーンとナイトの両方の利きを持つ Amazon という駒を詰める作品です。以前「后」(飛+騎)、「姫」(角+騎) という駒を使った作品が登場しましたが、それより更に強力です。漢字表記は少し迷いましたが、女王と騎ということで、「媽」という字を割り当てました。もっと良い案があったら解答時にご提案ください。

73-9 は攻方のみが連続で指し、最後の 1 手だけ受方に指させ、白玉を強制的に詰めさせるというルールです。本局の場合は攻方が 21 手連続で指して、受方が 1 手で詰めるので、21+1 手という手数表記になっています。王手は最終手 (攻方の 21 手目と受方の 1 手) のみ掛けることができますが、途中で王手を掛けたり、掛けられたりしてはいけません。

また、ここで使われている Locust (蝗) は、以前本作品展でも登場したことがあります。「ジャンプ台となるのは敵駒だけ」、「ジャンプ台を取ってしまう」という点が Grasshopper と異なります。例えば、初手 68 玉などと指そうものなら、64 蝗王によって「同蝗」と取られてしまいます。うっかり蝗の利きに入らないよう、気を付けて手順を進めてください。

73-10 は第 63 回作品展から 1 年ぶりの登場となる会場健大氏による「透明駒」作品。「白玉

を詰めろと言われても、玉がないじゃないか！」という抗議の声が聞こえてきそうですが、実は玉も透明になって盤上のどこかにいるのです。また、攻方は「持駒:なし」となっていますが、これは「見える持駒がない」という意味で、透明駒が持駒である可能性は排除されていません。もちろん本当に持駒がないこともあり得ます。皆さんの名推理で、見えない白玉を見事詰めてください。

〔第 74 回作品展各題への補足説明〕

第 74 回の出題は全 13 題。内訳は上谷氏 2 題、ミニベロ氏 3 題、変寝夢氏 7 題、若林氏 1 題です。例によって、多種多様な作品が並んでいるので、興味のある作品だけでもご解答ください。

74-1 及び **74-2** は普通詰将棋のルールに「禁欲」と「強欲」の条件を付加したルールの作品です。厳密に言えば **74-1** には迂回順と最終手非限定、**74-2** にも収束の変同がありますが、普通詰将棋で許容範囲となる非限定の類は、フェアリーでも許容範囲になることを前提にこの 2 題は作られています。

74-3～**74-5** は推理将棋で大活躍のミニベロ氏の初登場です。条件は簡潔ですが結構難問かもしれません。なお条件内の「駒頭」という言葉は、「相手の駒頭」と限定はしていないので、味方の駒の上の可能性も含みます。また、作者からは QR コードも提供されているので、これも一緒に掲載します。QR コードを解読すると、問題文が出てくるので、これらの作品を誰かに紹介するときには、問題文そのものではなく、QR コードを送っても良いわけです。もちろん、解答者には問題文を解読して棋譜に直すという大切な仕事が残っています。QR コードを解読しても、解答は出てこないのが、念のため。

※**74-4** は余詰のため「駒を打つ手はなかった」という条件を追加しました。

74-6～**74-12** は変寝夢氏の多種多様な駒やルールの作品群です。今回の出題はすべて、受方の持駒は標準駒での「残り全部」です。フェアリー駒は初形で明示されたものがすべてですが、普通の駒が合駒で出てくる可能性を頭に置きながら解図してください。以下は個々の問題についての注釈です。

まず、**74-6** は Q (クィーン) の利きの強力さを感じる作品。2 つの解があるので、なるべく両方求めてください。

74-7 は中立駒の飛と蝗 (Locust) の組合せ。

Q 2枚ほどではないですが、うまく連携できれば、この組み合わせも大変強力です。

74-8 は后 (Empress) という、これまた強力な駒を使った問題。飛と騎 (ナイト) が合わさった性能です。これが持駒にあれば、無仕掛け図も怖くありませんね。ただし、ルールは「最善詰」ですので「攻方最短」の手順が正解です。「詰め方がたくさんある？」と思ったら、きちんと手数を数えてみてください。

74-9 も「最善詰」。フェアリー駒は騎 (ナイト) と鬣 (Lion) の2枚です。鬣の守備力が意外と強いので、不用意に駒を取られないように注意してください。

74-10~**74-12** は双裸玉の協力自玉スタイルメイト。ただし **74-11** と **74-12** には「ヘルプセルフ」という見慣れない条件が付いています。これは第 60 回 WFP 作品展 **60-6** でも登場しましたが、途中までは「協力」なのに最終手では「できる限り抵抗しなければならない」というちょっと変わったルールです。解答時には「ヘルプセルフ」の条件がないと、どんな余詰が生じるかも考えてみてください。

74-13 は第 48 回以来久々の登場となる若林氏の作品。歩の枚数が拡張された非標準駒数作品です。盤面に手掛かりとなる駒が少ないですが、「強欲」の手筋を有効に使って、うまく玉を捕らえてください。

解答要項

第 73 回分解答締切: 2015 年 8 月 15 日 (土)

第 74 回分解答締切: 2015 年 9 月 15 日 (火)

宛先: janacek789@ybb.ne.jp

(メールの件名に「解答」の語句を入れてください。)

作品投稿について

作品投稿は随時受け付けます。(原則として毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載します。)宛先は解答と同じ janacek789@ybb.ne.jp へ。メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。機械検討済みなら出力結果のファイル添付を推奨します。

ルール説明

※WFP のページにまとめ資料 (<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/wfpr2015.pdf>) があるので、それも参考にしてください。

【禁欲】

駒を取らない手を優先する。

【最善】

攻方はなるべく早く目的を達成するよう王手を掛け、受方はなるべくそれを妨げるよう応じる。

(補足)

いわゆる普通の詰将棋から枝葉 (無駄合概念や、駒が余るかどうかで手順に優劣を付ける規則) を取り除き、攻方最短を義務化したもの。攻方最短・受方最長のみが正解で、長手数余詰は不問。

【強欲】

駒を取る手を優先する。

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【中立駒】 (「 \square 」あるいは「n 駒」)

どちらの手番でも動かせる駒。

横向きの字か横に n を付加して表記。

(補足)

取り方や動かし方は以下の細則に従う

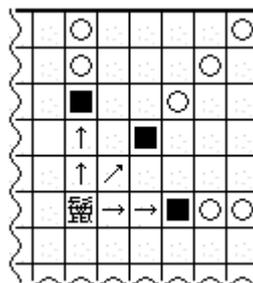
- 1) 中立駒の動きは現手番の駒としての動きとなる (利きが非対称な駒の場合に要注意)
- 2) 中立駒は現手番の駒として成れる場合のみ、成ることができる
- 3) 中立駒はどちらの手番でも取ることができ、持駒になる。この時、所属は取った側の持駒だが中立性は失わず、再び盤に戻ったときには中立駒として振舞う。
- 4) 中立駒は現手番側の駒を取れない。相手側の駒や、中立駒は取れる。
- 5) 二歩禁が適用される。手番を問わず、中立駒の歩や通常の歩がある筋に、更に中立駒の歩を打つことはできない。
- 6) 中立駒は行き所ない駒にならない。
→詳細は WFP61 号の「中立駒の紹介」の記事を参照してください。

【Lion】 (鬣)

フェアリーチェスの Lion。クィーンの利きの方向に駒を 1 つ跳び越えその先の任意のマスに着地する。着地点に敵駒があれば取れる。

(○が鬣の利き。

■は敵または味方の駒。○の地点が埋まっていると、その先には跳べない。)



【天竺】

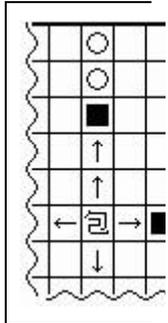
玉 (王) の利きが王手をした駒の利きになる。

【打歩】

打歩詰以外の詰を禁じる。

【パオ】(包)

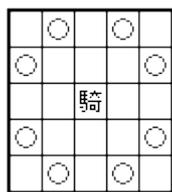
中国象棋の駒。動くときは飛車と同じ。駒を取るときは必ず一つ駒を飛び越えて取る。



(■は敵か味方の駒。○は取るときに動ける場所。矢印は駒を取らないときに動ける場所。)

【ナイト】(騎)

ナイトはチェスの駒。八方桂。



(○が騎の利き)

【零】

利きのない駒。石(●)と同様不透過だが、取ることは可能。フェアリーチェスの Dummy に相当 (Zero ではない)。

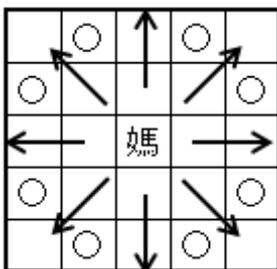
【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【Amazon】(媽)

フェアリーチェスの Amazon。

クイーンとナイトを合わせた利きを持つ。



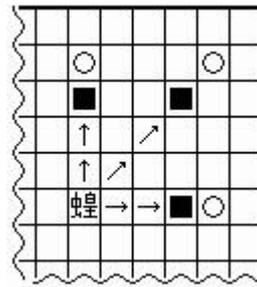
(○に着手する、または矢印の方向に走ることができる。)

【連続自玉詰】

攻方のみが指定手数連続して指し、受方が1手で自玉を詰めざるを得ないようにする。ただし、途中で王手を掛けてはいけない。

【Locust】(蝗)

フェアリーチェスの Locust (蝗)。クイーンの利きの方向にある敵駒を跳び越えその先の空きマスに着地し、跳び越えた敵駒を取る。



(○が蝗の利き。

■は敵駒。■が味方の駒だったり、○の地点が埋まっていると跳べない。)

【透明駒】

位置・種類が不明の駒。

着手の合法性、攻方王手義務を満たせる可能性があれば、それを満たしているものとして手順を進めることができる。

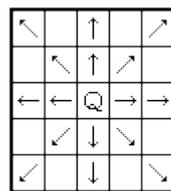
→透明駒の詳細及び例題は、WFP83号「透明駒のご紹介」等を参照してください。

【推理将棋】

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元する。

【クイーン】(Q)

チェスのクイーン。飛車と角を合わせた性能を持つ。

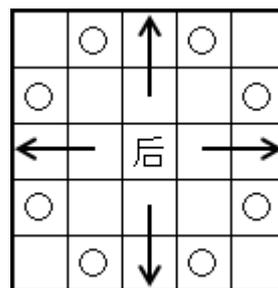


(矢印がQの走る方向)

【Empress】(后)

フェアリーチェスの Empress。

飛とナイトを合わせた利きを持つ。



(○に着手する、または矢印の方向に走ることができる。)

【ヘルプセルフ】

最終手はどんな応手をされても目的を達成できなければならない。

(補足)

今回の出題では目的が「自玉スタイルメイト」なので、最後だけ受方が攻方玉のスタイルメイト達成を妨げるよう応じる。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

《第73回 WFP 作品展》

解答締切：2015年8月15日(月)

■ 73-1 上谷直希氏作

禁欲詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			馬	王					一
									二
				王	金	龍			三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香

■ 73-2 上谷直希氏作

禁欲最善詰 19手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
					と		王		二
				歩	香				三
							龍		四
							桂		五
							角		六
						龍			七
									八
									九

持駒 角

■ 73-3 上谷直希氏作

強欲詰 13手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
				馬					四
							王		五
									六
						龍			七
									八
									九

持駒 金桂2歩

■ 73-4 変寝夢氏作

協力自玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
							王		三
									四
									五
									六
									七
		王				龍			八
									九

持駒 n角

※龍:Lion、n角は中立駒

■ 73-5 変寝夢氏作

天竺協力自玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
		龍			王				五
									六
			王						七
							歩		八
									九

持駒 なし

※龍:Lion

■ 73-6 変寝夢氏作

打歩協力自玉詰 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
			歩						四
		王		王					五
									六
									七
									八
									九

持駒 包

※包: Pao (象棋の包)

■ 73-7 変寝夢氏作

最善詰 17手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇		一
							兵	皇		二
								玉	金	三
							歩	飛		四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 金3騎

※駒:ナイト、零:利きのない駒

■ 73-8 変寝夢氏作

協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
							銀			三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 角2金

※媽:Amazon (クイーン+ナイト) 玉

■ 73-9 変寝夢氏作

連続自玉詰 21+1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
							銀		銀	四
										五
										六
							桂		銀	七
										八
								王		九

持駒 なし

※蝗:Locust、64蝗は玉

■ 73-10 会場健大氏作

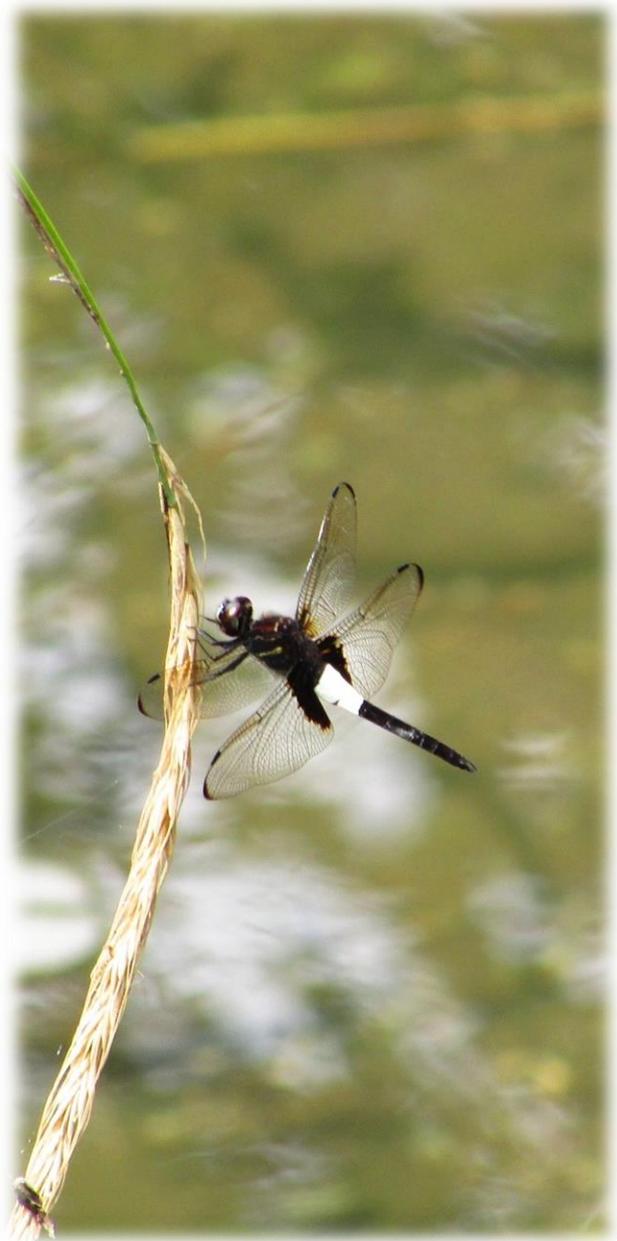
協力自玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
									龍	八
										九

持駒 なし

※透明駒 攻方2枚、受方2枚



《第 74 回 WFP 作品展》

解答締切：2015 年 9 月 15 日（火）

■ 74-1 上谷直希氏作

禁欲詰 11 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							と	馬	三
					銀	歩		王	四
									五
						飛	香		六
					角				七
									八
									九

持駒 なし

■ 74-2 上谷直希氏作

強欲詰 17 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
							馬		四
							香	王	五
									六
									七
					角				八
								桂	九

持駒 金3 桂3 香2

■ 74-3 ミニベロ氏作

推理将棋 11 手「初手以外はすべて駒頭」

- ・ 11 手詰
- ・ 初手以外はすべて駒頭に着手
- ・ 10 手目は大駒の頭に着手
- ・ 成も不成もあった



■ 74-4 ミニベロ氏作

推理将棋 10 手「玉頭は 8 手目に」

- ・ 10 手詰
- ・ 5 手目は歩頭
- ・ 8 手目は玉頭
- ・ 成る手なし
- ・ 駒を打つ手はなかった



■ 74-5 ミニベロ氏作

推理将棋 11 手「迷宮への誘い」

- ・ 11 手目の両王手で詰
- ・ 4 手目は「左」
- ・ 6 手目は 62 玉



■ 74-6 変寝夢氏作

協力詰 3 手 ※ 2 解

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						馬			一
									二
							銀		三
									四
						馬	王		五
							馬		六
									七
									八
									九

持駒 Q2

※Q:クィーン

■ 74-7 変寝夢氏作

協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			皇						一
									二
飛			龍	歩					三
		皇	王						四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

※皇: Locust、93飛は中立駒

■ 74-8 変寝夢氏作

最善詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	一
								皇	二
								王	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角金香后

※后: Empress (飛+騎)

■ 74-9 変寝夢氏作

最善詰 13手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
皇			龍						四
		騎							五
	王		皇						六
歩			龍	桂					七
									八
									九

持駒 香

※皇: Lion、騎: ナイト

■ 74-10 変寝夢氏作

協力自玉スタイルメイト 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						王			三
									四
									五
					王				六
									七
									八
									九

持駒 Q鬣

※鬣: Lion、Q: クイーン

■ 74-11 変寝夢氏作

協力自玉スタイルメイト 6手 ※ヘルプセルフ

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
								王	六
									七
									八
							王		九

持駒 Q

※Q: クイーン

■ 74-12 変寝夢氏作

協力自玉スタイルメイト 6手 ※ヘルプセルフ

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
						王			七
									八
								王	九

持駒 媽

※媽: Amazon (Q+騎)

■ 74-13 若林氏作

成禁強欲協力詰 121手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			金		王				一
									二
									三
									四
					步				五
									六
									七
									八
			手						九

持駒 銀 歩34

以上



第73回WFP作品展特別出題(再掲)

担当：神無七郎

WFP 作品展向けに、詰ガエル氏より超長手数作品が送られてきました。この作品は通常のWFP 作品展の枠内で扱うには規模が大きすぎるため、「特別出題」として別枠で解答を募集することにします。全手順を書き下すことは不可能。手順の略記すら可能かどうか分からないという前代未聞の作品ですが、本誌読者の皆様の挑戦をお待ちします。

まずは、その作品とルール設定をご覧ください。

詰ガエル氏作『永劫回帰』

縦シリンダー盤安南多玉協力千日手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								駒	駒	一
								駒	駒	二
								駒	駒	三
								駒	駒	四
								駒	駒	五
								駒	駒	六
								駒	駒	七
								駒	駒	八
								駒	駒	九

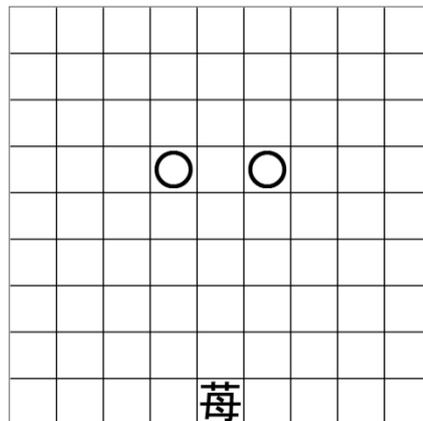
攻方持駒 香∞

受方持駒 香∞

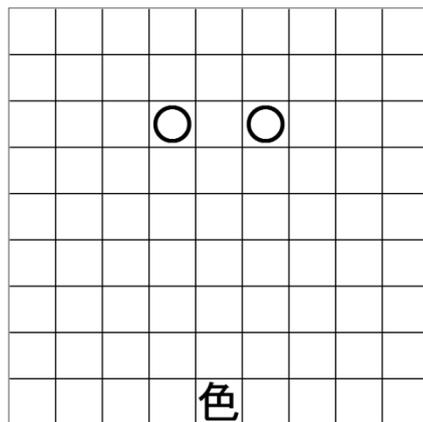
※色：1対6の大桂馬、莓：1対5の大桂馬
盤上の駒はすべて玉

ルール

- 縦シリンダー盤・安南・多玉・協力千日手。
- 盤面に配置されている全ての受方の駒はロイヤル駒である。
- 安南ルールの効果は縦シリンダー盤に対しても適応される。つまり 29 に受方の駒が存在するとき 21 の受方の駒は 29 にある駒の動きになる。
- 持駒無限大のときは、駒を何枚消費した場合でも持駒は変化していないと見做す。
- 莓は左右に 1 前に 5 進んだ地点へ移動することができる駒である。
- 色は左右に 1 前に 6 進んだ地点へ移動することができる駒である。



(○が莓の利き)



(○が色の利き)

もちろん、投稿図には手数が記されていますが、今回の出題にあたっては手数を伏せさせていただきます。

なお、本局で使われているオリジナルのフェアリー駒、「莓」と「色」は八方桂ではなく大桂馬です。桂馬と同様、前方向にしか進めないことに注意してください。縦シリンダー盤なので、どの駒も行き所のない駒にはなりません。

冒頭に述べた通り、本局の解答を全手順書き下すのはおそらく不可能ですので、解答は「手数」と、手順の「最初の 20 手と最後の 20 手」を答えてください。手数や手順を求めるために、コンピュータを使用しても構いません。「不成」の表記は省略可です。

また、作者と相談して本局のルール設定や機構に慣れるための「ミニチュア版」を 4 題用意しましたので、こちらにも解答をお寄せください。(4)は手数が長いので、本題と同様、手順の最初の 20 手と最後の 20 手を答えてください。(1)～(3)は手順が分かる解答であれば、どんな書き方でも構いません。

(1)

縦シリンダー盤安南多玉協力千日手 126手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								馬	馬	一
								皇	皇	二
								皇	皇	三
								皇	皇	四
								皇	皇	五
								皇	皇	六
								皇	皇	七
								皇	皇	八
								皇		九

攻方持駒 香∞
受方持駒 香∞

※色：1対6の大桂馬、盤上の駒はすべて玉

(2)

縦シリンダー盤安南多玉協力千日手 2760手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								馬	馬	一
								馬	香	二
								皇	皇	三
								皇	皇	四
								皇	皇	五
								皇	皇	六
								皇	皇	七
								皇	皇	八
								皇		九

攻方持駒 香∞
受方持駒 香∞

※色：1対6の大桂馬、盤上の駒はすべて玉

(3)

縦シリンダー盤安南多玉協力千日手 162手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	皇	一
								皇	皇	二
								皇	皇	三
								皇	皇	四
								皇	皇	五
								皇	皇	六
								皇	皇	七
								皇	皇	八
								皇		九

攻方持駒 香∞
受方持駒 香∞

※色：1対5の大桂馬、盤上の駒はすべて玉

(4)

縦シリンダー盤安南多玉協力千日手 10800手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	皇	一
								皇	皇	二
								皇	皇	三
								皇	皇	四
								皇	皇	五
								皇	皇	六
								皇	皇	七
								皇	皇	八
								皇		九

攻方持駒 香∞
受方持駒 香∞

※色：1対5の大桂馬、盤上の駒はすべて玉

解答要項

解答締切：2015年8月15日（土）
宛先：janacek789@ybb.ne.jp（メールの件名に「解答」の語句を入れてください。）

ルール説明

- 【縦シリンダー盤】
一段目と九段目の同じ筋同士が繋がった盤。
- 【協力千日手】
先後協力して最短手数で初形に戻す。
- 【安南】
味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。
- 【多玉】
複数の玉を使用する。どの玉に対しても王手放置は禁手。
- 【持駒：∞】
指定駒を無限に持っていることを示す。
(本局では双方が香を無限に持っている)

以上



推理将棋第91回出題

担当：NAO

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第91回出題です。はじめての方は「どんな将棋だったの？」 - 推理将棋入門 をごらんください。

解答、感想はメールで2015年7月20日までにTETSUまで (omochabako@nifty.com) メールの題名は「推理将棋第91回解答」をお願いします。解答者全員の中から抽選で1名に賞品リストからどれでも一つご希望のものをプレゼント！ 1題でも解けたらぜひご解答ください。

推理将棋第91回出題 担当 NAO

今月は第91回に因んで「9手詰難度ゼロ」の易問特集です。やさしい初級問題が並んでいきますので奮って解答ください。

91-1 初級 NAO作 二段目の悪手 9手

「さっきの将棋、あっという間だったね」
「9手で詰まされちゃった。62金打に二段目の手で応じたのが失敗だったよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・62金打に対して二段目の手で応じた

91-2 中級 はなさかしろうさん作 最後の角の手は 9手

「9手で詰んだとのことですが、何があったのですか」

「角の手が何手かあったね。でも、1一角不成が最後で、その後は角の手はなかったよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・角の手は1一角不成が最後

91-3 上級 渡辺秀行さん作 玉頭駒打戦法 9手

「昨日の将棋はどうだった？」

「敵が不成としてきた駒を同金で取って直ぐ様敵の玉頭に打ったんだよ」

「玉頭駒打戦法か、角頭歩突戦法なら聞いたことがあるけど。それでどうなったんだい？」

「9手目に詰んで終局さ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・相手の不成の駒をすぐ金で取り、次の自分の手番でその駒を相手玉頭に打った※

※棋譜の一部に「駒Aの不成、同金(必要なら左、右など)、?、駒Aを玉頭に打つ」という4着手の並びがあったということです。

推理将棋第9 2回出題

担当：NAO

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第9 2回出題です。はじめての方は どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門 をごらんください。

解答、感想はメールで2015年8月20日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メール の 題名は「推理将棋第9 2回解答」でお願いします。解答者全員の中から抽選で1名に賞品リストからどれでも一つご希望のものをプレゼント！ 1題でも解けたらぜひご解答ください。

推理将棋第9 2回出題 担当 NAO

7月19日、詰将棋全国大会に参加。ツメキスト、フェアリスト、そしてスイリストの皆さまの熱いエネルギーに触れ、心地よい刺激となりました。また、本コーナーへのご意見として、“易問特集を歓迎”、“手応えのある難問の出題も期待”等々頂戴いたしました。今後の出題の参考とさせていただきます。

さて、今月の出題。

初級は第9 2回に因んで9手詰2条件、Pontamonさんの易しい短編作品を出題します。

中級はチャンプさんのシリーズ作品から。チームワークで将棋大会を勝ち進む美野樫九兄妹。前作8 9-3では八重がたった一人で勝利しましたが、今回は圭五が一人で戦いを挑みます。上級は久々の難問を出題。はなさかしろうさんの作品は、最終形に“裸の王様”条件（中段の駒が五段玉のみ）と“几帳面な王様”条件（盤上に双方20枚）を課した趣向です。

本出題

9 2-1 初級 Pontamonさん作

七の段の九九（ $7 \times 5 = 35$ ） 9手

1回きりの大駒の使い途を推理しよう。

9 2-2 中級 チャンプさん作

美野樫9兄妹の一局（その7） 11手

後手玉に迫る5筋の手を推理しよう。

9 2-3 上級 はなさかしろうさん作

はだかの王様と几帳面な王様 18手

裸の五段玉の位置と捕らえ方を推理しよう。

■締め切り前ヒント （8月13日頃コメント欄に掲載 NAO）

9 2-1 初級 Pontamonさん作

七の段の九九（ $7 \times 5 = 35$ ） 9手

「パパ、今日、学校で七の段の九九を習ったよ」

「そうか、じゃ、シチゴは？」

「35だよ」

「偉いな。パパも $7 \times 5 = 35$ の九九を使った推理将棋の問題を作ったぞ」

「どんなの？」

「75の着手と35の着手がある9手詰みの推理将棋さ。大駒は1回しか使わないんだ、すごいだろ」

「そんなの、僕、わかんないよ」

さて、どんな将棋でしょうか？

（条件）

- ・9手で詰んだ
- ・75地点と35地点の着手があった
- ・大駒の着手は1回だった

9 2-2 中級 チャンプさん作

美野樫9兄妹の一局（その7） 11手

圭五「うおおおー！八重すげえーじゃねえかー！」

圭五「オレのハートも燃えてきたぜー！」

圭五「兄貴、次はオレ一人に任せてもらうぜー！」

健一「おいおい、そんな勢いだけで勝てんのかよ・・・」

圭五「オレのドリブルで中央突破だー！うおおおー！」

九美「圭にい、走って行っちゃったよおー？」

八重「どうしたらあんなに熱くなれるのかしら」

隆二「やれやれ・・・」

圭五「よーしオレの先手だな覚悟しやがれー！」

・・・対局開始・・・

六実「え～なにになに～？圭ちゃん何か叫んでるよ～？」

源三「あの様子やと勝ったんとちゃうか？」

圭五「見てくれたかオレの必殺ゴールデンショットー！」

圭五「開始わずか11分でのゴールー！」

圭五「キックオフから2&3ステップの単独フェイントでゴボウ抜きー！」

圭五「奴ら、開始早々マイボールを逃がしたプレーは軽率だったぜー！」

圭五「兄貴、ちょっくら走ってくるぜー！うおおおー！」

健一「行っちゃった・・・隆二、四郎、七海、スマンが今の翻訳してくれ」

隆二「おそらく金打ちまでの11手で勝ったんだろうよ」

四郎「圭五は初手から同一駒を2手連続、直後に同一駒を3手連続で動かしたみたい」

七海「・・・察するに2手目の玉の手が敗因という意味かと」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・11手目に金を打って詰んだ
- ・先手の着手は5筋のみ
- ・先手は初手から同一駒を2手連続で動かし、直後に同一駒を3手連続で動かした
(初手と3手目は一つの駒を続けて動かし、別の同一駒を5,7,9手目に続けて動かした)
- ・2手目は玉の着手

92-3 上級 はなさかしろうさん作 はだかの王様と几帳面な王様 18手

「陛下、隣国の王様を捕まえました。18手かかりました」

「捕まえたとき当方も先方も盤上に20人ずついたそうです」

「捕まえたとき中段にいたのは五段目の先方の王様だけでした」

「おお、なんと無鉄砲な。よろしい、とりあえずご苦勞でした。先方の家臣もさぞかし気を揉んでいることでしょう。隣国の誼を心がけ、くれぐれも丁重にお送りするのですよ。ともあれ、良い訓練になりましたね。今日の出来事を振り返っておきましょう」

「歩の手が4手続いたことがありました」

「11手目は三七歩でした」

「なんと、歩が活躍したようですね。うむ、大儀でありました」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・18手で詰んだ
- ・詰め上がりで中段※にいる駒は五段目の先手玉のみ
- ・詰め上がりで盤上にある駒は先後共20枚ずつ
- ・歩の手が4手続いた☆
- ・11手目は三七歩

※ 本問で「中段」は四、五、六段目、つまり先手陣でも後手陣でもない地点を意味します。
☆ 本問で「続いた」は先手後手の通算で数えます。つまり「4手続いた」は“先後先後”あるいは“後先後先”のいずれかの連続着手を意味します。

Fairy of the Forest #44 出題

- 2015年05月20日：課題発表：(協力詰) 邪魔駒消去
 - 2015年07月15日：投稿締切
 - 2015年07月20日：出題
 - 2015年08月15日：解答締切
 - 2015年08月20日：結果発表
- 出題

このところラインナップは「いつもの3人」で占められていました。今回もその基本線は変わらないのですが、上谷さんから久しぶりの投稿がありました。喜ばしいことです。

前半3題が短編、後半3題が長編となっておりますが、1題でも解けましたら、感想をお寄せください。

なお、01は邪魔駒「消去」というにはちょっとと思われそうですが、邪魔駒「移動」としてご了承ください。折角ですので、出題しました。

(解答先)
→酒井博久 (sakai8kyuu@hotmail.com)

※ 44-06 神無七郎作は受方持駒に制限がありました。「受方持駒=香2」ですので、ご注意ください。

■ 44-01 上谷直希 協力詰 5手

持駒 角銀香

■ 44-02 上谷直希 協力詰 7手

持駒 飛桂

■ 44-03 たくぼん 協力詰 13手

持駒 桂歩

■ 44-04 たくぼん 協力詰 63手

持駒 歩4

■ 44-05 小林看空 協力詰 77 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			銀	金	銀		馬	馬	一
		香		香		香	科		二
王						龍		進	三
		科						歩	四
						歩			五
		歩	歩	歩	香	香	桂	桂	六
						歩	歩		七
				王				香	八
						香			九

持駒 歩9

■ 44-06 神無七郎 協力詰 95 手
(受方持駒=香2)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						銀	銀		三
						歩	歩	歩	四
馬						歩	歩	歩	五
	飛					科			六
	飛	王	桂		王			科	七
	歩			歩					八
馬				ス	ス			ス	九

持駒 香2

第26回妖精賞発表！

詰パラ7月号にて、平成26年度妖精賞が発表されました。受賞作は以下の通りです。

短編部門の上谷氏は、FairyTopIX2014でも短編部門2位、中編部門1位を獲っており現在最も勢いのある作家と言っていいでしょう。中編部門の上田氏、長編の七郎氏は流石といえる作品で受賞は当然の結果だと思います。

しかし受賞コメントくらいは載せてほしいとフェアリーファンとしては思いますね。(WFPに載せましょうかねえ笑)ともあれ受賞された皆さんおめでとうございました。

短編部門

H26/2 上谷直希 打歩ばか詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
							銀		五
							王		六
						龍		香	七
									八
									九

持駒 角

中編部門

H26/2 上田吉一 PWC 打歩ばか詰 31手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
								王	六
									七
							歩	王	八
						金	香	香	九

持駒 なし

長編部門

H26/6 神無七郎 強欲ばか詰 153手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
馬	科		香	馬					一
王		香		香					二
歩	歩			香					三
	科			歩	歩		香	桂	四
	龍					歩			五
	歩	歩		歩	角		歩		六
歩			歩		歩	歩	歩	歩	七
香					銀	金	銀	香	八
	ス					金	桂	王	九

持駒 飛歩2

フェアリー版くるくる作品展2 解答発表

解答者は、変寝夢、橋本孝治、占魚亭、DD++ (敬称略) の4名でした。勿論全員全題正解です。もう少し解答者があると予想していましたが・・・PR不足だったか。

今回のくるくる展示室は、昨年度の妖精賞短編部門受賞ほか、FairyTopIX2014でも受賞されて現在勢い抜群の上谷さんの作品でした。解答者からは好評を頂き、今後のくるくる展示室の方向性を示してくれたと感謝しています。

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【キルケ】

駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に戻される。戻せないときは持駒になる。金銀桂香(成駒も含む)が5筋で取られ、複数の戻り先候補がある場合、戻る位置を選択できる。

【千日手】

先後協力して最短手数で初形局面に戻す。

上谷直希

今回はくるくる展示室に2作(うち1作ツイン)投稿させていただきます。展示室の趣旨に完全に合致した作品ではないですが、易しくはなっているはず。シンプルな趣向を楽しんでいただければと思います。

くるくる3 上谷直希作

キルケ協力詰7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
			王						二
王									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

29角 38金 同角/41金 47金 同角 82玉 92金 迄 7手

作者

最短の趣向とこじつけられるでしょうか。過去の発表作があまりにも推敲不足なものであったので、改作を試みたものです。本来はそれを再び発表するべきでないと思われすが、双裸玉の誘惑には勝てませんでした。

- ★ 最近の作者は、簡素な形から最短で表現という作品をいくつか発表されています。敷居が高いと思っている人に一步踏み出して取り組んでもらうという観点から言えば、これほど最適な作品群はないと思います。
- ★ 最遠打、金の連合を双裸玉で実現しているところに価値があります。4手目 56金(65、74も)では金が 61 に復活してしまい逆王手となり失敗します。

変寝夢

ヒントから 61 角と決め打って暫し苦慮。逆王手うんぬんを気にしすぎました。キルケの5筋ルールを簡潔に表現していると思います。

橋本孝治

「連続合で合駒入手」はキルケの基本。これに逆王手を絡めて、最小限の配置で遠打を実現。小品ながら冴えてますね。

占魚亭

まだこんな図が残っていたとは。

DD++

キルケならではの合駒連打。

くるくる4 上谷直希作

4-a

協力千日手10手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
			飛	王					九

持駒 なし

59 飛 38 玉 58 飛 48 飛 同飛 同玉
49 金 同玉 69 飛 59 金 迄 10 手

作者

くるくるというよりかは趣向作でしょうか。
単体ではなんてことない手順で投稿を躊躇
ってしまいますが、それぞれの手順の比較が
主眼であることと、楽しむことが第一の発表
先であるということでお許しください。

★ここからの3作はツイン(トリプルか)です。
初手は 59 の駒を取るしか手が無いので、それ
からどうやって元に戻すかを考えます。59 に行
ってしまった飛を 69 に戻すのは後手玉を 6 筋
中段まで追えば可能でしょうが手数が足りませ
ん。となると飛合がさせて飛を取ることに
なるのは分かるでしょう。あとは初形 59 の駒を
出現させて・・・という流れです。4-a の金
は 59 金と打て、4-b の歩は 59 に打てない
ので 58 に合駒させて 59 に移動、4-c の桂
は 8,9 段目に打てないので 7 段目に合駒
させて 59 に移動ということで2手ずつ長
くなるのです。シンプルながら楽しさを
感じる事の出来る作品達だと思います。

変寝夢

これが比較対象ということですね

4-b

協力千日手 12手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
			飛	入	玉				九

持駒 なし

59 飛 38 玉 58 飛 48 飛 同飛 同玉
68 飛 58 歩 49 歩 同玉 69 飛 59 歩成
迄 12 手

変寝夢

後手は歩を 9 段目に打てない、ですね

4-c

協力千日手 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
				飛	手	玉			九

持駒 なし

59 飛 38 玉 58 飛 48 飛 同飛 37 玉
67 飛 47 桂 49 桂 48 玉 68 飛 49 玉
69 飛 59 桂成 迄 14 手

変寝夢

6 7 飛で少考。取られるように打つのが当然
とはいえ気持ちいい

★飛打が 67 に限定なので桂合も 47 に限定とい
うのも上手く出来ている。

橋本孝治 (3 作まとめでの短評)

金は直接合駒出来る。と金は成って作るの
で一手間余分に掛かる。成桂は 8 段目に打
てないので更に一手間余分に掛かる。それ
ぞれの駒の性質の違いがよく分かる三つ
組ですね。

占魚亭 (3 作まとめでの短評)

飛合に気付くまで少しかかりました。楽
しい連作でした。

DD++

C にだいぶ手こずりました。大変面白
い作品でした。

★ 皆さん楽しめたようでよかったです。

【総評】

橋本孝治

今回は「くるくる」の看板に偽りなし。くるくる4のように基本から応用へ徐々に誘導する出題形式は、フェアリーではもっと試みられても良いと思います。

変寝夢

くるくるにしては骨があったような……。ルール又はそれぞれの駒をいろいろチェンジしても面白いような気がします。

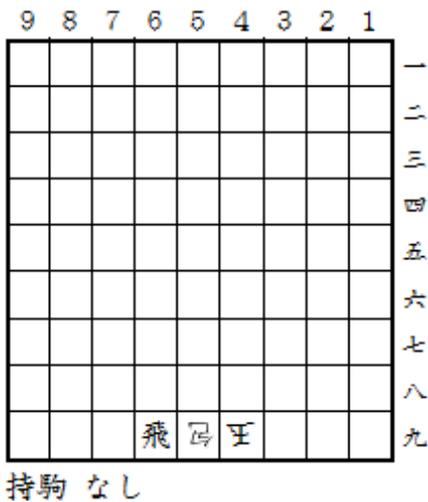
一応ですが

1. 成禁で6 9 飛 5 9 パオ 4 9 玉で1 4 手
2. 6 9 飛 5 9 金 4 9 飛 (ロイヤル) で1 0 手
3. PWC で6 9 飛 5 9 角 4 9 玉で1 2 手
4. PWC で6 9 飛 5 9 キャメル (1 3 リーパー) 4 9 玉で1 6 手

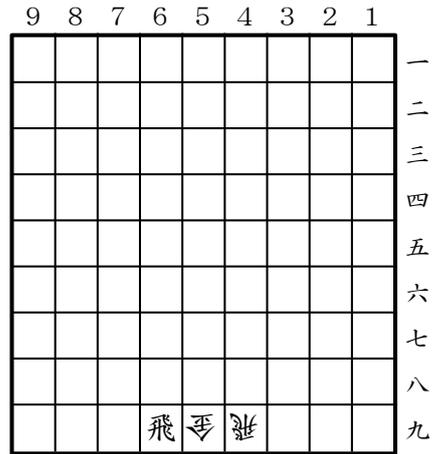
が完全作として見つかりました。
面白い素材ですね。

図示してみます。

1. 協力千日手 14 手

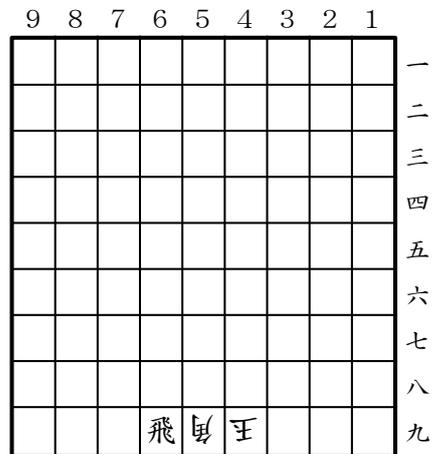


2. 協力千日手 10 手 (49 飛はロイヤル駒)



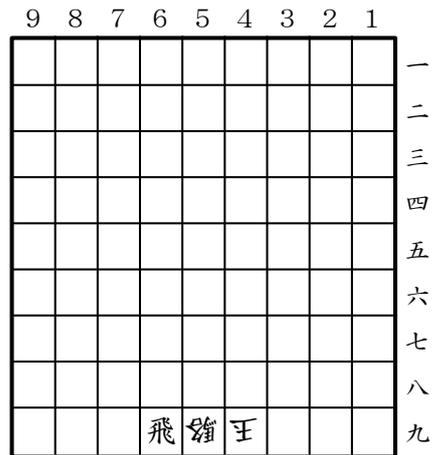
持駒 なし

3. PWC 協力千日手 12 手



持駒 なし

4. PWC 協力千日手 16 手 (駒: 13 リーパー)



持駒 なし

★ 是非解いてみて下さい。

★ くるくる作品展の作品募集中！詳細は最終ページで。

推理将棋第90回出題解説

担当：NAO

出題：平成27年5月23日
 解答締切：平成27年6月20日

9手詰の易問特集は、一問目の3題1セットを含め初級問題を5題並べました。難度ゼロのつもりでしたが担当の見込み違い、初級にしては難しめの問題も含まれていました。

90-1 初級 鈴木康夫さん作 三人の見た棋譜 9手

A「駒を打つと言うのは日本将棋独特のルールだよな。打たれて取られてを繰り返せば、所有者が何度も変わる」

B「将棋では別に珍しくないよ」

A「でも9手と言う短手数で詰んだ棋譜なのに、ある特定の一枚の駒が二回も打たれたんだ。その棋譜には不成の手はなかった」

B「僕を見た棋譜もそうだったよ」

C「君たちもかい！僕もだよ」

A「じゃあ、三人とも見た棋譜は同じだったのかな。僕を見た棋譜は小駒を打つ手はなかったよ」

B「僕を見た棋譜は後手陣の外に駒を打つ手があったよ」

C「僕を見た棋譜は一段目への駒打ちはなかったよ」

A「じゃあ、全員が別の棋譜をみていたんだね」

さて、三人の見た棋譜とはどんな将棋だったのだろうか？

(A~C 共通条件)

- ・9手で詰んだ
- ・特定の一枚の駒が二回打たれた
- ・不成の手なし

(個別条件、A, B, C 各々の手順を求める)

- ・(A) 小駒を打つ手なし
- ・(B) 四~九段目の何処かへ駒打ちあり
- ・(C) 一段目への駒打ちなし

出題のことば (担当 NAO)

一枚の駒を2回打つ。駒の受け渡し方を推理しよう。

追加ヒント

5手目に打たれた角を6手目で取り返し8手目に打つ。

(A) 止めの一手は飛打ち。

(B) 四段目の駒打ちあり。

(C) 駒打ちはいずれも二段目。

推理将棋90-1 解答

(A)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △3二飛

▲5二角 △同金左 ▲3二馬 △6二角

▲4一飛 まで9手

詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	將	王	飛	將	科	皇		
二				馬						
三	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩		
四							歩			
五										
六				歩						
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩		
八							飛			
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒なし

(B)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △5二玉

▲5四角 △同歩 ▲3一馬 △5一角

▲5三銀 まで9手

詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	將	王	馬	科	皇			
二		銀		王						
三	歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩		
四				歩		歩				
五										
六				歩						
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩		
八							飛			
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒なし

(C)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △5二金左
▲6二角 △同金寄 ▲3一馬 △5二角
▲4二銀 まで9手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	懸	垂	王		馬	科	皇	一
	飛		垂	馬	銀				二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

一枚の駒を打って取られて打ち返す。限られた手数の中で一つの駒をやりとりしますが、止めの駒種と詰形の対比を楽しめるトリプルのセット問題です。角の打ち場所が先後とも3題で異なっているのがトリプルらしく素晴らしい。

共通条件「特定一枚の駒が二回打たれた」で手順をぐっと絞り込めます。一枚の駒を打って取らせるには、攻め方が駒取り～駒打ちの後、更に詰形を築かないといけません。攻め駒を残しつつ、駒取り～駒打ちを行う手順を追っていきます。

・先手は3手目に角を取って5手目に打ち、後手は6手目に角を取り返して8手目に打ち返す。初手から「▲76歩 △34歩 ▲22角成 △XXXX ▲XX角(打) △同X ▲XXX △XX角(打)」

・7手目から3手で詰ますには？

7手目に22の馬で駒を取り、その駒を9手目に打つ。馬と取った駒の連携で詰む手順は以下の5手段：

▲32馬(飛を取る)～▲41飛 →(A)小駒を取らず、飛を取る

▲32馬(金を取る)～▲41金

▲31馬(金を取る)～▲42金

▲31馬(銀を取る)～▲53銀 →(B)53銀を打つ空間を空ける(54歩と突かせる)

▲31馬(銀を取る)～▲42銀 →(C)二段目の銀打で詰める

・先手が角を打って渡す場所は、詰み形を作るの

に必要な位置。更に後手が協力して角打ちで退路を塞ぐ。

(A)4手目から「△32飛 ▲52角 △同金左 ▲32馬 △62角 ▲41飛」まで。

(B)4手目から「△52玉 ▲54角 △同歩 ▲31馬 △51角 ▲53銀」まで。

(C)4手目から「△52金左 ▲62角 △同金寄 ▲31馬 △52角 ▲42銀」まで。

・類作(90-1Cと同一手順)

おもちゃ箱57-1 鈴川優希さん作「5枚の焦点」9手

- ・9手で詰んだ
- ・先手は5枚の後手駒の焦点に着手した
- ・7手目は馬の着手

※同一手順でも条件が異なると、景色が違って見えますね。

それではみなさんの短評をどうぞ。

作者「9手詰のトリプルを作ったのですが、簡単すぎるので良い投稿先が見つかりませんでした。難易度0ではないかもしれませんが、第90回向けだと思います」

■"簡単すぎる"との作者の言葉を信じて第90回の1問目に出題しましたが、簡単すぎることはありませんでした。各々単独でも楽しめるトリプルですが、3題とも正解手順を見つけるのが思いの外難しく感じられた方が多かったです。とにかく誰もが楽しめる3題でした。

斧間徳子「5手目と8手目は角打しかないが、打ち場所が3題それぞれで異なっていて楽しめました。特にCは独立した作品として見ても佳作」

■角の打ち場所は、(A)52→62, (B)54→51, (C)62→52。退路封鎖の原理は同じでも同じ着手ではありませんでした。

Pontamon「歩を取っても使い道がないので、共通条件を満たせる手順は2通り。

1. 3手目で取った角を5手目に打って、6手目で取り、8手目で打つ

2. 4手目に取った馬を6手目に打って、7手目で取り、9手目で打つ

1の手順でB、Cは判ったけど、Aは大駒なので2の手順かと思い引っ掛かってしまいました。

(90-1C 再解答時)トドメは1～3段目、駒種は金銀飛車の3種の3部作。90-1Cは1段目の駒打ちではない▲42金がトドメだと疑いもしなかった」

■2の手順で詰む手順は・・・ありませんね。4手目で馬を取られると攻めの手がかりが消えてしまいますから。また、トリプルを一層際立つよう、止めの駒種3種で1～3段目に打ち分け、90-1Cでは"▲42金がトドメ"とする作り方もありましたね。

DD++ 「Aの飛打までとCの銀打までを瞬殺し、『じゃあ順番的にもBは金打までか』と考えて二週間。ちくしょう、はめられた！（完全に言いがかり）」

■解く順番を誤りましたか。53銀は7手詰解の変型なので(B)を先に解いた方がよかったです。しかし、(C)瞬殺は、DD++さんだけなのでは？...なるほど(C)の手順は57-1で出題されてました。

小山邦明「駒打2回で最初に思いついた手順は下記でしたが、これではA、B、Cのどの条件も満足しないのですね。大変面白い3部作でした。76歩、34歩、22角成、54歩、52角打、同玉、31馬、51角打、53銀打まで9手詰」

■思いつかれたのは、おもちゃ箱7-2名人の手すさび(9手詰、まさ作;3手目,7手目が不成)とほぼ同じでしたね。
・同じ筋の一段目・二段目・三段目に駒を打った
・成る手はなかった

占魚亭 「(A)飛車打ちのスペースを作るにはと考えるとすんなり解けました。(B)五～九段目に打って渡すのは考えられなかったのが四段目と判断。(C)詰み形の予想と金駒の利きをなくす方法に少考」

■(A)(B)は的確な推理。(C)金寄～52角打は盲点になりやすいです。

孔明「同じ駒を打つためには取らないといけなないので打つタイミングは5手目→8手目か6手目→9手目ということでAの手順はすぐにわか

りました。そして駒をいろいろ動かしていたらCの手順もすぐにわかりました。しかし、Bの手順は四段目より下に打つ手がなかなかわからず苦労しました。

台詞からそれぞれの条件の否定も暗に条件になっているはずなんですが明記されていないので解くときには利用しませんでした」

■否定の条件は使わないのが吉。正攻法でいきましょう。

金少桂「特定の1枚の駒で2回打つのが間に合いそうなのが22の角しかないので、初手～3手目の手順が決定、5手目角打、8手目角打も固定なんだろうけど、それ以外はやりようがいろいろあって難しかった。(A)のみ、小駒を打つ手がない条件から飛車を取ることがわかるので1分で解けたけど、(B)と(C)は数十分考えました(それでも数十分で済んだといえますが)」

■(A)1分とは素晴らしい！(B)(C)数10分も早いです。

はなさかしろう 「後手が馬を取って6手目に打ち、先手が9手目に打ち返して詰み、というのも考えましたがさすがに無理。ということで実質6手の3問ですが、個別条件で他の余詰をぴったり消していますね。個人的には(C)が今回の最難問。整理して考えれば金銀を一枚取って一枚どかすしかないのですが、62金寄の形がなかなか見えませんでした」

S.Kimura 「この3つの中では、一番時間がかかったのは(C)で、41の金を2回動かして角を取るのが盲点になりました」

諏訪冬葉 「9手で同じ駒を2回打つためには先手が3手目に取った駒を5手目に打って後手が6手目に取り返して8手目に打つ。よって手順はここまで確定する。

▲76歩△34歩▲22角成△???▲???角△同?▲???△???角▲??? まで

(A)この手順は前にもあったので簡単でした
(C)金の移動が浮かびませんでした」

■(C)金が2回動いて角を取り、金がどいた場所に角を打つ一連の手順はなかなか気づきにくい

です。

飯山修「初級の筈なのにどれもうまくいかない。今回は直前ヒント待ちを決め込んだ。ヒントを見てCはすぐ判ったがBがなかなか思いつかなかった。良く出来た問題。看板に偽りありと言いたい」

■難度ゼロではなかった。担当の見込み違いで申し訳ありません。

たくぼん「(A)一番最初に浮かんだのがこの順でした。(B)これヒント無かったら解けなかったかもしれない。(C)次は金かと思ったが違いましたね」

隅の老人B「(A)2回打たれた駒は何？ 角と決定。さて、4手目は？(B)4段目に駒打ち。成る程、そういうことですか。(C)王の逃げ道を塞ぐ52角打が巧妙」

山下誠「(A)飛車で詰める形は意外と盲点でした。(B)これはポピュラーな詰み形で、最初に浮かびました。(C)金の動きがユーモラス。自殺行為の自陣角が共通テーマでした」

■3題では止めの駒種でなく角の打ち場所が異なります。逃げ道封鎖のため角をどこで取らせてどこに打たせるか、推理して楽しんでいただきました。

NNN「私には程よい難易度の良問ですね。考えていて楽しめました。ただ、Cの条件はABに一段目駒打ちがあることのヒントになりますね」

■一段目駒打ちに気づく逆ヒント。でも、一段目の駒打ちがない手順の方がたった一つだけなので絞り込みにはなりませんでした。

加賀孝志「3題詰はどれか一つ正解ならOKにして下さい。条件は(B)が一番上手い」

■加賀さんはBのみ正解。ゼロ正解も歓迎しますのでご心配なく。

枡彰介「短評(A~C):9手で同一の駒が二回打たれるのは角以外不可能で、三手目まで共通な

のはすぐ分かりましたが、Cの条件のみ、ヒント待ちでギリギリ考えましたが分かりませんでした。他2つは取らせる地点を有効活用し、最後は玉の退路封じと基本的な内容でした」

■枡さん惜しい。止めの駒種(銀)を明かせば解けましたか。

3題正解：17名

飯山修さん S.Kimuraさん NNNさん
小木敏弘さん 斧間徳子さん 金少桂さん
孔明さん 小山邦明さん 鈴木康夫さん 隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん たくぼんさん DD++さん はなさかしろうさん Pontamonさん 山下誠さん

一部正解：3名

加賀孝志さん 枡彰介さん やまかんさん

90-2 初級 渡辺秀行さん作
歩の遅早 9手

「9手で詰められちゃったよ。最初に62金としたのがダメなのかな？」

「途中で歩が成ったのが勝負の分けめじゃないか？」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・2手目は62金
- ・最終手以外で歩が成った

出題のことば(担当 NAO)

歩が成るのは9手目より前。7手目に歩が成る形を推理しよう。

追加ヒント

7手目の歩成で金を取る。

推理将棋90-2 解答

▲5六歩 △6二金 ▲5五歩 △5四歩
▲同歩 △5三金 ▲同歩成 △7二銀

▲ 6 二金 まで 9 手

詰上り図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科			王	帝	爵	科	皇	
二		飛	飛	金				馬		
三	歩	歩	歩	歩	と	歩	歩	歩	歩	
四										
五										
六										
七	歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	
八		角						飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 歩

歩が成ってから次の手で止めを刺す。簡単な狙いですが、2手目 62 金の限定だけで手順が決まります。難度ゼロ特集にふさわしい易問題でした。

歩が成るのは最終手以外ですが、後手の歩成は 62 金の1手を指しているため明らかに不可能です。(実は 62 金を指さなくても9手詰で後手番の歩成はありません)従って、歩成は先手番の7手目と解ります。

歩成でできた"と金"を拠点に、取った駒を打って詰みの形を描いてみましょう。玉の周囲には金銀のほか飛の効きがあります。したがって、後手番の協力手は、62 に上がった金を3段目で取らせる手と玉周辺の駒の利きを逸らす手です。

歩が成るのはどの筋か？

- ・5筋歩成「▲56歩 △62金 ▲55歩 △54歩 ▲同歩 △53金 ▲同歩成」→53と
- ・6筋歩成「▲66歩 △62金 ▲65歩 △64歩 ▲同歩 △63金 ▲同歩成」→63と

後手も歩を突いて3段目に取らせる金を上げて協力。53か63の"と金"が残り両者似たような形だが、"53と"形が42,52,62の3つの効きがあり正着。8手目の72銀が62への飛銀の効きを一度に消してぴったり。とどめは2手目と同じ62金。7手目以降「▲53同歩成 △72銀 ▲62金」まで。6筋攻め"63と"形は一手で

42の退路を塞ぎながら飛金銀の効きを消すことができない。

・歩成までの7手詰を応用して2筋歩成は？

9手詰の中には2筋の歩を突いて、26~25~24と進めて、7手目に23歩成と成る手順では28飛の効きを活かして9手目に"22と"で詰める形があるが、本作の場合2手目△62金と噛み合わない。

それではみなさんの短評をどうぞ。

作者「簡単な手順で歩による詰めが意外に早いことを知ってもらおうのが狙い」

■先手は歩成まで4手掛かりますが+1手で詰む形が他にもいろいろありますね。

斧間徳子「これぞ正に難度ゼロ問題ですね」

DD++「これぞ難易度ゼロ。歩成を7手目とまで書きちゃってもよかったかもしれませんね」

加賀孝志「一直線サービス問題」

■難度ゼロ特集。他の問題もホントはこれくらいの難度で揃えたかったんです。

占魚亭「始めも終わりも62金。一番やさしかったです」

たくぼん「62金の呼応が美しい」

■とどめの一手は2手目と同じ手。この手で引き締まりました。

Pontamon「最終手以外で歩が成ったとのことで、7手詰みの筋で23歩成から22と。と思いきや、2手目が62金では無理なので中央突破」

■少しでも2筋を考えてもらえてもらえましたか。

孔明「▽6二金にミスリードされて6筋での歩成を考えていました。金なので5筋でも取れると気付いてすぐに解けました」

NNN「始めは62金に釣られてなんとなく6筋

の歩をのばしてみましたが、筋悪ですね」

■ 6筋も考えてもらえました。"63と"形、9手ではちょっと詰みませんでした。

小山邦明 「2手目を62金という条件が、どの歩を突いていくかを考えさせます」

飯山修 「9手で歩が成る手は限られるのでこの歩を突くかを推理する問題」

■ 62金を奪う手を推理すれば簡単でした。

金少桂 「途中の歩成が7手目しか考えられない(後手の歩成は意味がなさそうなので)ので、どの歩を突くかだけ考えればいいので楽でした。これだけの条件で出動する歩が5筋に限定できちゃうところがすごい」

山下誠 「玉の死命を制すると金の位置は中央の5筋でした」

枡彰介 「5三のと金に負けは無かった。伏線の初手が良いヒントでした」

隅の老人B 「一步、一步で王に近づく。千里の道も一步から、ですね」

■ 遅いようで早い5筋歩の中央突破。

S.Kimura 「8手目に、41の金ではなく、玉から離れた銀を動かすのが面白い」

はなさかしろう 「最終手以外で歩が成った、が巧みで、第一感を2筋に釣られてしまいました。△72銀はアシストの鑑、いつ見ても光っています」

■ 42の退路はと金で塞ぎ、飛銀の効きをいっぺんに消す72銀は絶好のアシスト。

諏訪冬葉 「7手目に『何か取る』から読み始めました」

■ 取るのは2手目に動いた金しかありません。

鈴木康夫 「余詰が有りそうに感じられましたが、ちゃんと成立しているみたいですね」

■ シンプルな条件で限定されてますね。

やまかん 「角を使わないのかなと思ったら閃きました」

■ 歩の攻めは盲点になりやすい。

正解：20名

飯山修さん S.Kimuraさん NNNさん
小木敏弘さん 斧間徳子さん 加賀孝志さん
金少桂さん 孔明さん 小山邦明さん 鈴木康夫さん
隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
たくぼんさん DD++さん はなさかしろうさん
Pontamonさん 枡彰介さん やまかんさん 山下誠さん

90-3 初級 NNNさん作
浅い攻め 9手

「隣の将棋は短かったなあ。9手だよ、9手。」

「先手は3手目以降3段目の手だけだったよね。」

「そうだね。敵陣には深入りしない慎重派だね。」

「後手もグレードの高い駒から順に指したりしなければもう少し粘れたのにね。」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・3手目以降先手は3段目の手のみ
- ・後手はグレードの高い駒※から順に指した

※注 駒グレードの高い方から順に玉飛角金銀桂香歩。本問後手はそのうち4種を着手。

出題のことば(担当 NAO)

先手は3手目以降3段目のみ。4回の3段目着手を推理しよう。

追加ヒント

後手は玉飛角歩の順に着手。

推理将棋 90-3 解答

▲7六歩 △5二玉 ▲3三角成 △6二飛
 ▲2三馬 △3三角 ▲同馬 △4四歩
 ▲4三角 まで9手

詰上り図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	一
			△	△					二
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	三
					▲				四
									五
		▲							六
▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	七
							▲		八
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	九

持駒 歩2

(条件)

- ・3手目以降先手は3段目のみ(33 角成～23 馬～33 同馬～43 角)
- ・後手はグレードの高い駒から順に着手(52 玉>62 飛>33 角>44 歩)

本作はシンプルな2条件でまとまった軽めの9手詰好作です。先手と後手それぞれの指し手に1条件ずつを課します。先手の"3手目以降3段目"は手順がぐっと限定されています。一方、後手は駒の価値に順位付けして着手順序を指定するちょっと見慣れない条件付けです。"高い方から順番に指した"など駒グレードを用いた条件付けは枝分かれ手順の多い中長編に手順限定のため用いられることもあります。本作のような短編では珍しいかもしれません。後手着手が4回だけなので8種の内どの駒種を使うかの推理も必要になります。

・3手目以降先手は「3段目のみ」
 先手「▲76歩～▲33角成～▲23馬(または▲43馬)～▲33馬」
 3段目のみ続けるには3手目角成が必然、5手目23か43の選択。7手目には33での駒入手が可能。取る駒は33に効きのある角か桂が有力。

・後手は「駒グレードの高い順に」・・・玉飛角金銀桂香歩

2手目は、3手目▲33角成への対応を考えつつ4手目以降駒グレードが下がるので、△52玉、△62玉、△42飛が候補。

○「▲76歩 △52玉 ▲33角成 △XX飛 ▲23馬 △33角(または△33桂) ▲33同馬」以下続く。

○「▲76歩 △62玉 ▲33角成 △XX飛(または金銀)」以下は62玉を捕らえられない。

○「▲76歩 △42飛 ▲33角成 △62銀 ▲23馬(または▲43馬) △33桂 ▲33同馬」

以下、「△XX香か歩 ▲43桂」としても52玉で逃れ。

→2手目△52玉に決定。

4手目以降「△62飛 ▲23馬 △33角 ▲33同馬 △44歩 ▲43角」まで。

5手目は玉を狭める△62飛、6手目は玉と離れる▲23馬、8手目△44歩で空いた43地点に9手目角打で詰み。後手は玉>飛>角>歩の順に着手。

それではみなさんの短評をどうぞ。

作者「易しい問題歓迎ということで採用してもらえらるかもとうっすら期待してはありましたが、三問目とは！難易度ゼロが主題なので順番は無関係かもしれませんが、簡単過ぎるかな？と冷や汗が出ます。秒殺だとしても、ほんの一瞬とどめ桂馬打ちを考えてくれればいいかなと思います」

■第一感桂打まで、一瞬考えますが手を進めると直ぐに駄目と解りますね。簡素な条件で手順を限定された本作はなかなかのセンスを感じます。NNNさんには、9手詰の他にも何作か投稿いただいております、今後のご活躍が楽しみです。

はなさかしろう 「最後43に打つので5手目に歩を払っておきたくなりましたが、違いました。3段目限定はかなり強い条件ながら▲43桂までの紛れもあり、面白いです」

占魚亭「桂打ち迄の順を考えたくなる上手い条件付けですね」

飯山修 「33 角成後馬が動いて 33 で桂を取るか角を取るかの問題」

諏訪冬葉 「『最終手は桂馬』と予想していたらはずれでした」

■33 馬で桂を取って 43 に打って詰み。推理将棋に慣れた方ほど、このイメージが浮かぶはずです。初めに 43 馬や 33 桂に誘導された方が多かった。

たくぼん 「これは軽趣向の良易問ですね」

小山邦明 「この条件で手順が限定されているのがすばらしい」

DD++ 「余詰消しを含めた限定の仕方に技あり」

枘彰介 「グレードの高い駒からの着手が珍しく、この条件だけで後手の手順が限定させられているのに感心しました」

隅の老人 B 「グレードの高い順で 62 飛が決定、という処ですね」

Pontamon 「なるほど。3 段目の手のみの条件で、先手の手順と最終手の 4 択が限定されるんですね。後手着手の条件も 62 を埋める 3 種の駒が限定されていて好条件作品ですね」

■33 馬+43 角で 52 玉を詰ます形では、62 の飛金銀いずれもあります。簡素な条件で決まりました。

鈴木康夫 「詰上がりは 53 馬+桂か 33 馬+43 角金銀しかないところ」

■先手は 53 馬と指すと桂を取る暇がなく、後手は 33 に金銀を運ぶ暇がありませんでした。

金少桂 「とりあえず物は試しでランクの一番上側から王、飛、角と動かして 6 手進めてみたらこれが当たりでもう 3 手詰だったので一番簡単でした」

斧間徳子 「玉・飛・角ときて、最後にグレードが歩に急落」

■金銀桂のいずれも登場しないのは意外でした。

S.Kimura 「あまり見かけない詰上がりなので普通なら難易度が高そうですが、先手の手が限られていたので、少し悩んだだけで解けました」

孔明 「2 手目に玉が動くと 4 手目に飛車が動けないと勘違いしていて取れる駒が桂馬しかないと思っていました。詰み形が想像できなかったんですが、間違いに気付くとすぐに答えにたどり着けました」

山下誠 「格調高い条件文だけを読むと、ひどく難しく感じます」

やまかん 「時間切れです」

■秒殺の方もおられましたが、やはり少し悩まれた方、難しく感じられた方も少なくなく、難度ゼロではありませんでした。

正解：19名

飯山修さん S.Kimura さん NNN さん
小木敏弘さん 斧間徳子さん 加賀孝志さん
金少桂さん 孔明さん 小山邦明さん 鈴木康夫さん
隅の老人 B さん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
たくぼんさん DD++さん はなさかしろうさん
Pontamon さん 枘彰介さん
山下誠さん

総評

DD++ 「一般の場の良し悪しとは切り離し、難易度ゼロにふさわしい問題かだけを考えるなら 90-2 以外は疑問符。『解き慣れている人には一瞬』と『解き慣れていない人でも解ける』は違うわけなんです、90-1 や 90-3 は前者であっても決して後者ではないと思います」

はなさかしろう 「9 手は接近戦になりやすいですね。難易度 0 といいながら今回は結構第一感を外されました」

Pontamon 「難易度ゼロとのことでしたが、どれも初級の易問題ではなく、初級の中～難し目って感じでした」

鈴木康夫 「自作以外の 2 作品は難易度ゼロながら面白味が有って良かったです」

■ 難度ゼロ特集のつもりでしたが、結構手応えがありました。難易度見込み違いは担当の力不足、大目に見てやってください。

孔明 「今回は比較的簡単でしたね」

小木敏弘 「面白い推理将棋をありがとうございます。90-1 は、条件がごちゃごちゃして、ちょっと悩みました。90-3 は条件の出し方が面白かったです。はまる初級もありますが、今回は順調に解けたと思います」

金少桂 「今月は全部合わせて 1 時間で解けました！久々の解答者にやさしい仕様で助かります」

NNN 「毎月楽しませていただいています。ヒント後の解答送信ですが、さすがにノーヒントで解きました」

■ 難度ゼロではなかったが、お手頃の 5 題を楽しんでいただきました。

隅の老人 B 「最近、何事をするのにも気力がなくなって来た。問題が解けても解答を書く気が起こらない。20 日(締切日)、ようやく解答が書きました、で、メールです」

加賀孝志 「あまり制限が多いと疲れる、今回は参加するのみ」

たくぼん 「気楽に解ける 3 題 (5 題) でした。梅雨の時期にはちょうど良い」

■ 今日除湿機がフル稼働してます。梅雨明けが待ち遠しい。

枘彰介 「易問特集なので全解を目指しましたが、ツインの一問目のみ無回答になってしまいました。別パターンの解答が頭にあると他の考えが出てきませんでした。毎月解答の目標は継続で折り返し地点なので、残り 6 ヶ月継続していきたいです」

■ 継続は力なり。完走までがんばって！

占魚亭 「9 手難度ゼロ特集、またやってください」

斧間徳子 「9 手詰は、素直に作ったものだと大抵は簡単ですが、ひねった問題だと相当難しくできる。第 99 回 (9 手詰で苦しむの意) は『9 手詰難問特集』でどうでしょう？」

S.Kimura 「今回の特集も楽しませていただきました。問題自体は 1 日で解けたのですが、解答を書く方が時間がかかってしまいました。第 100 回記念も 10 手詰難易度ゼロだと良いな・・・」

■ 特集案ありがとうございます。特集が組めるかどうかは投稿次第。特に短編の 9 手詰、10 手詰は難問、易問を問わず歓迎しますので、皆さまのご投稿をお待ちしております。

推理将棋第 90 回出題全解答者： 20 名

飯山修さん S.Kimura さん NNN さん
小木敏弘さん 斧間徳子さん 加賀孝志さん
金少桂さん 孔明さん 小山邦明さん 鈴木康夫さん
隅の老人 B さん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
たくぼんさん DD++さん はなさかしろうさん
Pontamon さん 枘彰介さん やまかんさん 山下誠さん

アインシュタイン駒の紹介

担当：変寝夢

アインシュタイン駒とはカメレオン駒の親戚みたいなものです。面白いかな？と思いましたがので紹介させていただきます。

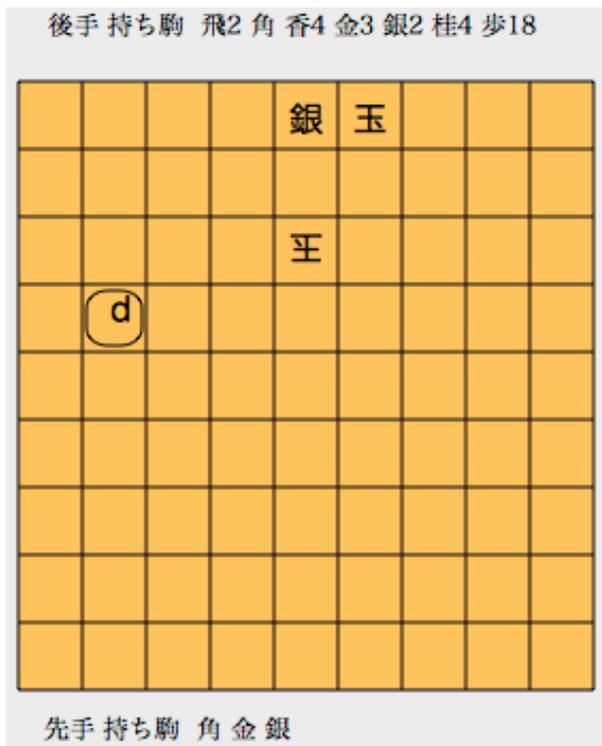
ルールの説明

1. 駒の変化は5種類

アインシュタイン駒は状態により P (ポーン)、S (ナイト)、B (ビショップ)、R (ルーク)、Q (クイーン) に変化します。棋譜上普通の PSBRQ と区別をつけるため、頭に e をつけることにします (eP、eS、eB、eR、eQ)。なお eP と普通のポーンとの違いは、最上段に進んでも昇進しません (必然行き所のない駒になります)。また将棋盤を使っているときはダブルステップしません。

2. 駒を取った場合は位が上がる

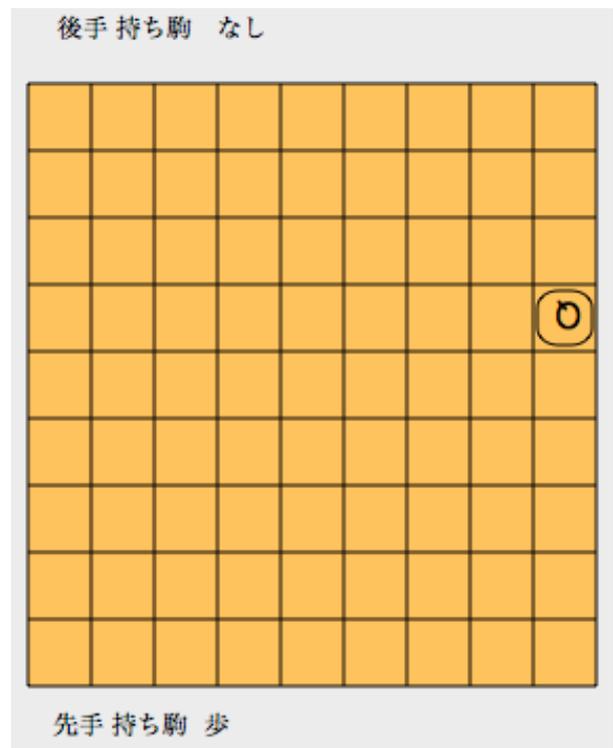
駒を取った場合は P~S~B~R~Q 順に昇格します。クイーンの際に駒を取ってもクイーンのままです



例題として上図は (盤上の eP は駒の種類を楕円で囲んでいます)、協力白玉詰 8 手です。まずは 7 5 角で、同 eP=eS、5 4 銀、同 eS=eB、4 3 金、同 eB=eR、4 2 銀生、同 eR=eQ までです。実際に並べて、確認していただいた方が分かりやすいと思います。

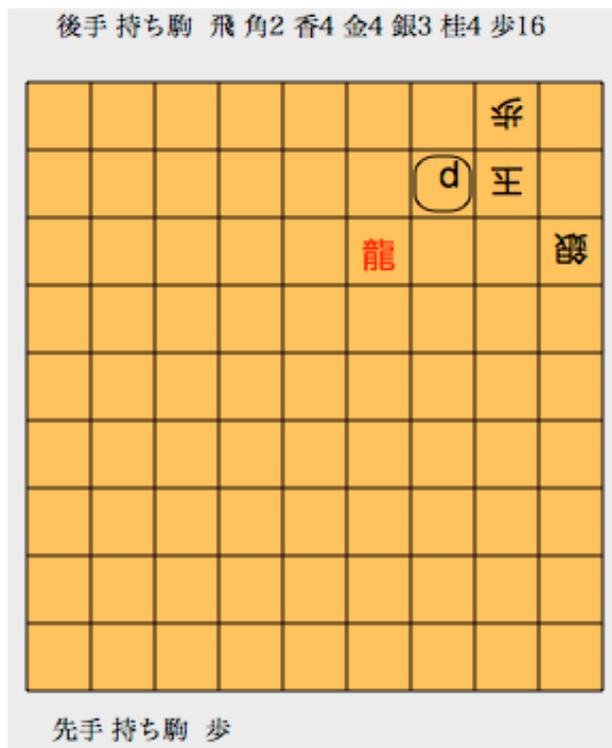
3. 駒を取らない場合は位が下がる

駒を取らなかった場合は Q~R~B~S~P 順に降格します。ポーンの際に駒を取取りをせず動いてもポーンのままです。



上図 (協力詰 9 手) ですが、作意は 1 5 歩、1 3 eQ=eR、1 4 歩、2 3 eR=eB、1 3 歩成、3 2 eB=eS、2 3 と、1 1 eS=eP、1 2 とまで 9 手で詰みとなります。

4. 駒を打つときは取った時の種類で



上図（協力詰5手）ですが、3 2 龍だと1 1 玉と逃げられて持駒が歩と eP なので不詰です。しかし2 3 歩、同 eP=eS とすると、同龍、1 1 玉で持駒が eS なので3 2 eS と打ち詰みとなります。

今回は昇格のパターンですが、降格の方が面白いかもと思っています。

5. 最後に

発展性は未知数ですが、捨駒を取られてなおかつ取った駒がパワーアップするので、Andernach 系や中立駒での表現が合うのかなと思います。是非どなたかお試しを。

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

2015年8月15日(水)

第73回 WFP 作品展

フェアリー作品 10題

第73回 WFP 作品展特別出題

フェアリー作品 4題

Fairy of the Forest #44

協力詰 6題

2015年9月15日(火)

第74回 WFP 作品展

フェアリー作品 10題

推理将棋 3題

作品募集一覧

フェアリー版くるくる展示室

- ・ 盤は9×9、駒は普通の将棋駒及び駒数内（フェアリー駒はとりあえず不可）
- ・ 後手持駒制限 OK
- ・ ルールは何でも OK（協力詰、かしこ詰、打歩詰、自玉詰系、ステイルメイトなど何でも OK）
- ・ 手数制限なし

投稿先は、WFP 編集部

たくぼん takuji@dokidoki.ne.jp



あとがき

詰四会の開催日が決まりました。

第19回詰四会

日時：

平成27年8月23日（日）午後1時～5時

場所：

香川県綾歌郡宇多津町 ユープラザうたづ

会費：大人 500円

最近詰備会も欠席が続き、前回の詰四会も不幸ごとで欠席となりほぼ1年会合に出ていないという状態でしたが今回はもちろん出席予定。夏休みのフェアリストの皆さんの出席期待しています。

結果稿を読んだ感想、意見、返信等ありましたらメール下さい。改訂時スペースに追加掲載します。（25日前後まで） たくぼん

平成26年度看寿賞が発表されました。真Tさん、糟谷さん、宮原さんおめでとうございます。個人的は糟谷さんの「百千帰」受賞が興味深い所。拡大盤の「茫々馬」を実際解図している自分にとっては「百千帰」が凄くちっぽけなものに感じてしまう（すいません）のです。9×9という小さな世界で表現したことが評価されたとも取れますが、拡大盤での作品の価値、評価も今後考えていかないといけないそんな時代になって来ていると思います。

たくぼん

2015年 第85号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十七年七月号

平成二十七年七月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先 takuji@dokidoki.ne.jp